

サービス等利用計画案・障害児支援利用計画案

利用者氏名(児童氏名)	長州源一郎	障害支援区分	区分 3	相談支援事業者名	A相談支援センター		
障害福祉サービス受給者証番号				計画作成担当者	藤川雄一		
地域相談支援受給者証番号		通所受給者証番号					
計画案作成日	平成29年11月20日	モニタリング期間(開始年月)	1 ヶ月 毎 (平成29年12月)	利用者同意署名欄	長 州 源 一 郎		
利用者及びその家族の生活に対する意向(希望する生活)	5 0 歳までにひとり暮らしがしたい。 今のところで働き続けながら、ひとつづつ目標に向かいたい。 プラレールや電車の旅などの楽しさを続けたい。もっと楽しみたい。  源一郎ひとりになっても、本人の住み慣れたところで、問題なく、姉を心配させることなく暮らし続けてほしい。(両親)						
総合的な援助の方針	本人は安心して慣れた環境では、その力が存分に発揮できることも大きいことから、着実に目標に向かって進むことができるよう伴走する。						
	長期目標	現在の職場での就労を続けながら、両親から独立して暮らすことができるようなイメージやステップを本人とともに具体的に探す。					
	短期目標	住まいかたのイメージを見学や体験を通して具体的につくる。家族の納得や安心も得られるように配慮する。					

優先順位	解決すべき課題(本人のニーズ)	支援目標	達成時期	福祉サービス等 種類・内容・量(頻度・時間)	課題解決のための 本人の役割	評価 時期	その他留意事項
1	現在と同じような暮らしを続けたい。 5 0 歳までにひとり暮らしをしたい。	「現在と同じような暮らし」「独立」の具体的なイメージを作る。	2 ヶ月	・ 共同生活援助 (体験利用) ・ △▽不動産 (あんしん賃貸住まいサポート店、〇〇さん) ・ □□の会 (先輩の体験談を聞く) ・ A相談支援センター	まずは相談員と一緒に積極的に動いてみる。わからないことやいいなと思ったことを周囲に伝える。	1 ヶ月	
2	仕事を続けたい。	この間の状況を共有し、今後連携できるよう、職場との関係構築を再度行う。	2 ヶ月	・ ○△物流 (担当 〇〇係長、〇〇氏) ・ □□就業・生活支援センター (〇〇氏)	今までどおり。	1 ヶ月	
3	プラレールや電車の旅などを楽しみたい。	これまで通り、本人の立てた予定を実現できるように一緒に確認をする。	1 ヶ月	・ 友だち (〇〇くん、〇〇くん) ・ 母 (お金の管理について) ・ A相談支援センター		1 ヶ月	Suicaの管理は、2 週に1 回家族と相談員と一緒に様子を確認する。
4							
5							
6							